



市制施行 75 周年記念式典が盛大に開催され、参加者全員で 75 歳を祝いました

鯉の泳ぐまちに、観光の新たな拠点として、観光交流センター「清流亭」がオープンしました

サッカー J1 川崎フロンターレ所属の大久保嘉人選手が「島原ふるさと納税大使」に就任しました

6月	5月	4月	3月	2月	1月
<ul style="list-style-type: none"> ・ 島原ふるさと特産市 ・ 5 事業所と「高齢者等見守りネットワーク連携協定」締結 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鯉の供養と放流 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本体育大学と「体育・スポーツ振興に関する協定」締結 ・ いのりの日 5 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 島原市成人式 ・ 市長と新成人者との座談会 ・ 大久保嘉人選手「島原ふるさと納税大使」就任 1 ・ ゼンリンと半島三市合同で「災害時における地図製品等の供給等に関する協定書」締結 ・ ギラヴァンツ北九州島原キャンプ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 島原がまだすリーグ 2015 ・ 長崎県土地家屋調査士会と「大規模災害発生時における復興支援に関する協定書」締結 ・ 島原がまだすリーグ 2015 ・ 島原城下ひなめぐり（人間ひな行列） ・ 「長崎がんばらんば国体・大会」開催記念植樹 ・ しまばら江戸まつり 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光交流センター「清流亭」オープン 2 ・ 島原市制施行 75 周年記念式典 3 ・ 島原市の歩み展 ・ 新防災行政無線運用開始 4 ・ 2 人目以降の保育料を免除 ・ 医療費助成対象を「中学生まで拡大」

皆さんにとって 2015 年はどのような年でしたか。市では、市制施行 75 周年という節目を迎えたほか、観光交流センター「清流亭」のオープンや新キャラクター「島原守護神しまばらん」の誕生など、地方創生元年にふさわしい年でした。このページでは、写真などとともに島原市の「1 年」を振り返ります。

島原市の 1 年を振り返る



市独自の販路拡大を目指し、本市として初の海外物産展「香港島原フェア」を香港で開催しました

市内の小・中学生が日本体育大学で、講話や実技指導を受けるなど体験学習を行いました

本市出身の漫画家 小西紀行さんと「島原ふるさと創生小西紀行プロジェクト」の調印を交わしました



地域経済活性化のため、2000円のプレミアム付き商品券・旅行券が販売されました

大火砕流から丸24年を迎えた6月3日、市内各所で追悼行事が行われ、犠牲者の冥福を祈りました

安全で安心できる情報を市民に提供するため、新防災行政無線の運用を開始しました

12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月
<ul style="list-style-type: none"> 島原ウインターナイト・ファンタジア 平成新山島原学生駅伝 ジオ・スプラッシュモニターツアー 12 	<ul style="list-style-type: none"> 島原ふるさと産業まつり 島原守護神「しまばらん」降臨 11 金婚式 新しい地域コミュニティづくりに向けた市民勉強会 「ユネスコ・グローバル・ジオパーク」決定 全国薬草シンポジウム2015 in 島原・薬草フェア 市防災避難訓練（有明地区） 	<ul style="list-style-type: none"> 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定 しまばら温泉不知火まつり 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定 香港島原フェア（香港） 9 幸田町への友好親善訪問の旅 10 第37回北村西望賞教育美術展 	<ul style="list-style-type: none"> 第10回農業感謝祭 島原市民体育祭（大運動会） 	<ul style="list-style-type: none"> 島原ガマダス花火大会 8 島原市ジュニアスポーツ振興事業（小・中学生派遣事業） 精霊流し 長崎大学と「包括連携協定」締結 市長を囲む地域懇談会（7～8月市内7地区で開催） 創生小西紀行プロジェクト 調印 7 水まつり 漫画「妖怪ウォッチ」作者小西紀行さんと「島原ふるさと」 	<ul style="list-style-type: none"> 「子どものおいしめの防止等に関する条例」施行 土曜夜市（8月も開催） JAF（日本自動車連盟）と「観光協定」締結 	<ul style="list-style-type: none"> 市内郵便局と「災害発生時における協力に関する協定」締結 JFA（こころのプロジェクト）「夢の教室」（9月も開催） 「湧くわく商品券」「きて・みて・島原おも城下けん」販売 6



水陸両用車を活用した、平成新山や九十九島などのジオサイトを巡るモニターツアーを実施しました

市民が待ち望んでいた、島原ふるさと創生「島原守護神しまばらん」がお披露目されました

市民訪問団100人が初めて幸田町を訪れ、相互交流を深め合い、両市町の絆が強まりました